

No.2485

雨乞岳

日 時：2015年11月1日（日）晴

参加者：岡本（L）、大西、佐々木、宮本、高石（記）

7時前に全員揃ったので新大阪を出発。甲賀上山で新名神をおりる。

今日は、土山マラソンが開催されるそうで、道中簡易トイレや給水場が設置されている。

青土ダムの周辺ではこいのぼりを揚げている人が数名。きっとランナーの方々を勇気づけてくれることでしょう。

鈴鹿スカイラインに入ると、周辺の木々も色づき始めているので期待が高まる。

武平峠の駐車スペース 上の方はすでに満杯。空いていた下の駐車場に車を入れる。

9:02 出発。5~6分程車道を歩き登山道へと進む。しばらく樹林帯の中を小さなアップダウンを繰り返しながら登っていく。雑木林の中に入るとぽつぽつ紅葉した木々が現れカメラマンは忙しい。

クラ谷に入ると所々道が崩れていて歩きづらい。谷が広く広がってきた所が源頭部。

雨乞岳と七人山の分岐で記念写真を撮ってもらい、分岐を右にとり雨乞岳を目指して出発。雑木林の尾根道の登りとなり傾斜もきつくなってきた。笹の中を進む。

やがて笹の丈が低くなってきて視界が大きく広がってきたら、東雨乞岳はもう直ぐ。

12:00 着。たっぷり休憩を取り 12:40 出発。今日の目的地雨乞岳に 12:52 到着。

東に鎌ヶ岳、御在所。南には青い山並みが幾重にも重なっていて美しい。



(雑木林の紅葉)



(七人山分岐での記念写真)



(東雨乞岳から御在所岳)



(雨乞岳手前から鎌ヶ岳)



(雨乞岳山頂)

眺望を満喫して、往路を下山開始。往路の時には気が付かなかったけれどクラ谷には炭焼きの窯跡がいくつか残っている。

朽ちかけた石組みの石垣も。

3:35 全員無事に駐車場着。帰路も大きい渋滞もなくスムーズに新大阪着。ここで解散。

岡本リーダー長時間の運転お疲れ様でした。有難うございました。

同行の皆さま大変お世話になりました。